

事業番号	10 04 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S29 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内には山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落あり、そのうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、2,020集落(H30末 整備率:約56%)となっている。最近では、ゲリラ豪雨といわれる短時間に集中的な降雨による山地災害が頻繁に発生していることから、山地災害危険地区を有する集落の保全を図ることが喫緊の課題となっている。	令和2年度補正後額	8,876,058 千円
		職員数	55.98 人

目指す姿	<p>森林の持つ土砂災害防止機能を発揮させるため、適切な間伐や治山施設の整備など、災害に強い森林づくりを目指す。          成果目標:治山事業により新たに保全される集落数 200集落(H30~R4)          整備率 54%(H28) → 61%(R4)</p> <p>(主な実施内容:荒廃山地等の復旧、整備や保安林の機能を維持強化するための森林整備など)</p>
------	--

事業コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況						
	No	成果指標	30年度末	元年度末(見込)	令和2年度						
					目標値	成果	達成状況				
予算額	前年度繰越	2,143,596	2,860,639	2,860,639	① 治山事業により保全される集落数	45	56	40			
	当初予算	4,113,297	4,151,439	4,151,439							
	補正予算	1,145,805		1,863,980							
	合計(A)	7,402,698	7,012,078	8,876,058							
Aの財源	一般財源	747,544	256,573	298,378							
	県債	3,408,000	2,028,000	3,110,000							
	国庫支出金	3,230,520	1,853,144	2,593,558							
	その他	16,634	2,874,361	2,874,122							
決算額(B)	4,533,151										
概算人件費	職員数(人)	56	56	56							
	概算人件費(C)	452,983	453,550	460,044							
概算事業費(B(A)+C)	7,855,681	7,465,628	9,336,102								

成果指標設定理由	①治山事業による施設整備や森林整備により、保全が図られる集落数を成果指標に設定(長野県森林づくり指針目標値)
----------	--

補正により取り組む事業内容	一級河川の上流域等において、森林の有する土砂流出防止機能や水源涵養機能等の適切な発揮に向け、治山施設の整備等を実施する。
---------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	令和2年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	(公共)山地治山総合対策	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、荒廃森林の機能の復旧を図る。	18.27	3,879,665	-140,379	3,739,286
2	(公共)水源地域等保安林整備	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。	5.15	651,488	-193,027	458,461
3	(公共)農山漁村地域整備治山	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備することにより、水土保持機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図る。	6.15	1,015,560	189,315	1,204,875
4	(県単)林地荒廃(災害復旧)施設修繕	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策、施設修繕等を行う。	24.57	482,467	0	482,467
5	(県単)治山施設リフレッシュ	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事を行う。	1.20	109,896	-266	109,630
6	山地変動モニタリング調査	人工衛星情報を活用した地盤変動のモニタリングを行う。	0.64	20,700	0	20,700
合計			55.98	6,159,776	-144,357	6,015,419

## 事業改善シート附表

事業番号	事業名					部局			課・室		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		備考 (R元事業番号)
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容(実績)	2年度 実施 状況	30年度 当初 (千円)	元年度 当初 (千円)	令和2年度	
								要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)		
1	(公共) 山地治山総合対策	治山事業により保全される集落数	直接	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、 荒廃森林の機能の復旧を図る。			2,021,319	1,990,909	2,473,715	2,299,415	1,439,871		
2	(公共) 水源地域等保安林整備	治山事業により保全される集落数	直接	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の 復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。			657,173	715,065	527,588	527,588	-69,127		
3	(公共) 農山漁村地域整備治山	治山事業により保全される集落数	直接	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備することにより、 水土保持機能の高度発揮と下流域の漁場環境の 保全を図る。			1,203,148	1,095,535	1,015,560	1,015,560	189,315		
4	(県単) 林地荒廃(災害復旧)、 施設修繕	治山事業により保全される集落数	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃 地の復旧、応急対策、施設修繕等を行う。			256,482	255,026	291,349	225,444	257,023		
5	(県単) 治山施設リフレッシュ	治山事業により保全される集落数	直接	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の 施設の機能回復を図る工事を行う。			21,500	36,062	32,827	62,732	46,898		
6	山地変動モニタリング調査	治山事業により保全される集落数	直接	人工衛星情報を活用した地盤変動のモニタリングを行 う。			20,700	20,700	20,700	20,700			
		合 計					4,180,322	4,113,297	4,361,739	4,151,439	1,863,980	0	